

ご 挨拶



校長 鈴木 重男

本校は、1954年に設立され、これまでの間、多くの卒業生を輩出して、各地の発展に寄与して参りました。

この場をお借りして、本校をご卒業された同窓の皆様方、これまで本校に関係された教職員の皆様方、また何よりもここ山の手の地でお支え頂いた地域の皆様方に衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、本校は、今年度の入学生をもって募集を停止し、改めて地域や時代の要請に基づき学科等を開設すべく、鋭意、検討しております。

したがいまして、本校は、今年度入学した学生が卒業する令和7年3月までの間、現在の2学年と3学年の在校生を含めて、各学生の適性を踏まえつつ、自己実現と社会に貢献することができる学生の教育指導を、責任をもって行う所存です。

本校は、きわめて少人数の学校として、教科・科目のきめ細かく手厚い個に応じた最適な指導を行っております。このため、全員の学生が教科書の知識理解は無論のこと、各種実技技能を高いレベルで習熟することができております。

また各学生には、教職員との濃密な人間的な触れ合いを基盤とした教育指導が行われますので、学生と教職員、学生同士の強い信頼関係が醸成されており、お互いを思いやる心理的安定を基盤とした学校生活が営まれております。

さらに、保育士及び幼稚園教師を養成する学校としての根本的なねらいである幼児を慈しむ心、幼児に愛情をもって応対できる適切な行動、保護者の心情を理解し支援するカウンセリングマインドを、併設保育所での日々の幼児や保護者、先輩保育士の皆さんとの触れ合いの中から、各学生の「目」と「耳」と「手」を通して、知らず知らず内面化して心温かな学生に育てております。

最後に、学校法人小野寺学園明日佳幼児教育専門学校は、関係者一同、学生個々の自己実現を図り、一人一人の学生が中心となって、自立心を持つ学校になるよう、より一層、努めてまいりますので、今後も何卒のご指導ご鞭撻を頂ければ幸いです。